

熊本県感染症情報 (第5週)

県内154定点医療機関からの報告数 1/30～2/5

No.	疾患名	今週	前週
1	インフルエンザ	833	726
2	RSウイルス感染症	57	71
3	咽頭結膜熱	6	3
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4
5	感染性胃腸炎	325	295
6	水痘	2	3
7	手足口病	9	10
8	伝染性紅斑(りんご病)	0	0
9	突発性発しん	23	26

No.	疾患名	今週	前週
10	ヘルパンギーナ	36	25
11	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	2	1
12	急性出血性結膜炎	0	0
13	流行性角結膜炎(はやり目)	2	5
14	細菌性髄膜炎	0	2
15	無菌性髄膜炎	0	0
16	マイコプラズマ肺炎	0	0
17	クラミジア肺炎	0	0
18	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0

各疾患別定点医療機関数			
No.1	: 80	No.12、13	: 9
No.2～11	: 50	No.14～18	: 15

【報告数の多い疾患】

地区別: 定点当たりの報告数が多い地域を順に記載

インフルエンザ

報告数: 833件 (前週: 726件) 地区別: 宇城、熊本、菊池 年齢別: 10-14歳 149件 (17.9%)

感染性胃腸炎

報告数: 325件 (前週: 295件) 地区別: 菊池、御船、有明 年齢別: 1歳 76件 (23.4%)

RSウイルス感染症

報告数: 57件 (前週: 71件) 地区別: 八代、菊池、人吉 年齢別: 1歳 22件 (38.6%)

【インフルエンザの報告数が増加しています】

今週(第5週)のインフルエンザ報告数(県内80定点医療機関からの報告)は、833件(1定点あたり10.41)で注意報レベルに達しました。また、インフルエンザ様症状の患者の発生による幼稚園、小学校等の学級閉鎖等が発生していることから注意が必要です。

インフルエンザは、インフルエンザウイルスを原因とする急性気道感染症です。おおむね1～3日を潜伏期間とし、38以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛などの症状が突然現れます。下痢や嘔吐など消化器症状が見られる場合もあり、通常のかぜに比べて全身症状が強く出やすいことを特徴とします。

シーズン	流行入りした週(※1)	注意報レベルに達した週(※2)	警報レベルに達した週(※3)	累計患者報告数(9月第36週～翌年第35週)
2022～2023	令和4年第50週(R4.12.12～12.18)	令和5年第5週	-	3,837
2021～2022	流行なし	-	-	20
2020～2021		-	-	5
2019～2020	令和元年第43週(R1.10.21～10.27)	令和元年第49週	警戒レベルに達する前に注意報解除	14,794
2018～2019	平成30年第49週(H30.12.3～12.9)	平成30年第51週	平成31年第2週	24,690
2017～2018	平成29年第47週(H29.11.20～11.26)	平成29年第50週	平成30年第2週	35,026
2016～2017	平成28年第50週(H28.12.12～12.18)	平成29年第2週	平成29年第4週	25,272

インフルエンザワクチンと新型コロナワクチンとは、同時接種が可能です。

今冬シーズンのインフルエンザワクチンは十分な供給量が見込まれています。

重症化予防のため、インフルエンザワクチンの接種をご検討ください。

【国が定める基準】

- 1 流行入り ・ 定点あたりの患者報告数 1.0
- 2 注意報レベル ・ 定点あたりの患者報告数 10
- 3 警報レベル ・ 定点あたりの患者報告数 30

【感染防止対策】

予防接種

インフルエンザの予防接種は感染や発症そのものを完全に防ぐことはできませんが、重症化や合併症の発生を予防する効果があります。予防接種を受けてから効果がでるまで2週間程度かかるため、医師と相談のうえ、予防接種の検討をしてください。

飛沫感染対策としての咳エチケット

インフルエンザの主な感染経路は、咳やくしゃみの際に口から出る小さな水滴(飛沫)による飛沫感染です。

普段から、咳エチケット守ることを心がけましょう。

- 咳エチケット 咳やくしゃみを他の人に向けて発しない
- 咳やくしゃみが出るときはできるだけマスクをする
- 手のひらで咳やくしゃみを受け止めた時はすぐに手を洗う

外出後の手洗い

流水・石鹸による手洗いは手指など体についたインフルエンザウイルスを物理的に除去するために有効な方法であり、インフルエンザに限らず接触感染を感染経路とする感染症対策の基本です。20秒以上時間をかけた丁寧な手洗いを心がけましょう。

また、インフルエンザウイルスはアルコールによる消毒も有効ですので、必要に応じてアルコール製剤を活用しましょう。

咳エチケット、こまめな手洗い及び手指消毒は、インフルエンザに限らず、その他の感染症予防にもなり、感染症予防対策の基本です。

熊本県感染症情報 (第5週)

報告期間	第50週	第51週	第52週	第1週	第2週	第3週	第4週	第5週	第2週	第3週	第4週
	7週前	6週前	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週	全国3週前	全国2週前	全国1週前
	12/12~12/18	12/19~12/25	12/26~1/1	1/2~1/8	1/9~1/15	1/16~1/22	1/23~1/29	1/30~2/5	1/9~1/15	1/16~1/22	1/23~1/29
インフルエンザ	91 1.14	110 1.38	150 1.88	437 5.46	688 8.60	700 8.75	726 9.08	833 10.41	36,388 7.37	47,366 9.59	51,219 10.36
R Sウイルス感染症	29 0.58	24 0.48	29 0.58	14 0.28	32 0.64	84 1.68	71 1.42	57 1.14	561 0.18	907 0.29	982 0.31
咽頭結膜熱	8 0.16	12 0.24	3 0.06	5 0.10	5 0.10	11 0.22	3 0.06	6 0.12	360 0.11	385 0.12	375 0.12
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6 0.12	9 0.18	2 0.04	6 0.12	5 0.10	8 0.16	4 0.08	8 0.16	866 0.27	1,257 0.40	1,271 0.40
感染性胃腸炎	320 6.40	378 7.56	338 6.76	233 4.66	335 6.70	352 7.04	295 5.90	325 6.50	18,155 5.76	24,263 7.71	23,230 7.38
水痘	5 0.10	14 0.28	2 0.04	3 0.06	6 0.12	3 0.06	3 0.06	2 0.04	266 0.08	232 0.07	228 0.07
手足口病	30 0.60	25 0.50	31 0.62	15 0.30	12 0.24	15 0.30	10 0.20	9 0.18	282 0.09	332 0.11	322 0.10
伝染性紅斑	1 0.02	1 0.02	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	21 0.01	16 0.01	26 0.01
突発性発しん	15 0.30	21 0.42	26 0.52	18 0.36	22 0.44	21 0.42	26 0.52	23 0.46	728 0.23	748 0.24	695 0.22
ヘルパンギーナ	30 0.60	31 0.62	13 0.26	7 0.14	17 0.34	25 0.50	25 0.50	36 0.72	138 0.04	189 0.06	170 0.05
流行性耳下腺炎	5 0.10	1 0.02	2 0.04	2 0.04	1 0.02	3 0.06	1 0.02	2 0.04	68 0.02	84 0.03	76 0.02
急性出血性結膜炎	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	14 0.02	5 0.01	6 0.01
流行性角結膜炎	1 0.11	5 0.56	2 0.22	2 0.22	4 0.44	5 0.56	5 0.56	2 0.22	169 0.24	145 0.21	132 0.19
細菌性髄膜炎	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.13	0 0.00	3 0.01	7 0.01	9 0.02
無菌性髄膜炎	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.07	0 0.00	0 0.00	0 0.00	4 0.01	7 0.01	9 0.02
マイコプラズマ肺炎	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	9 0.02	6 0.01	14 0.03
クラミジア肺炎	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	- -	2 0.00	1 0.00
感染性胃腸炎(ノロウイルス)	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	3 0.01	1 0.00	5 0.01

上段:患者数、下段:定点一医療機関当たりの患者報告数

【1類～5類感染症(全数把握)の報告】

5類感染症

- 後天性免疫不全症候群: 1件(今年1件)
- 侵襲性肺炎球菌感染症: 1件(今年3件)
- 梅毒: 6件(今年21件)
- 播種性クリプトコックス症: 2件(今年2件)

【全国より一定点当たり2倍以上(3週連続)多い感染症】

(全国の流行状況の情報還元には時間差があるため、全国の情報は1週間までの内容になります。)

- R Sウイルス感染症
- 手足口病
- ヘルパンギーナ

【大きな流行が発生又は継続しつつある地域(保健所)】

感染性胃腸炎 : 菊池

【病原体検査情報】

県保健環境科学研究所で病原体検査を実施した結果を記載しています。
季節性インフルエンザではどのウイルスタイプが主流かといった傾向を示しています。

インフルエンザウイルス検出状況(PCR検査結果) 2022/23シーズン(R4.9/5~)の累計

	A型			B型
	季節性 H1 pdm(AH1pdm09)	H1(ソ連型)	H3(香港型)	
(今シーズン累計)	0件	0件	0件	0件
(昨シーズン累計)	0件	0件	0件	0件

呼吸器疾患病原体検出状況 第1週(R5.1/2~)からの累計

ライノウイルス	R Sウイルス	パラインフルエンザウイルス	ヒトメタニューモウイルス	コロナウイルス	エンテロウイルス
0件 (40件)	0件 (9件)	0件 (3件)	0件 (0件)	0件 (0件)	0件 (2件)
アデノウイルス	その他				
0件 (3件)	271件 (6135件)				

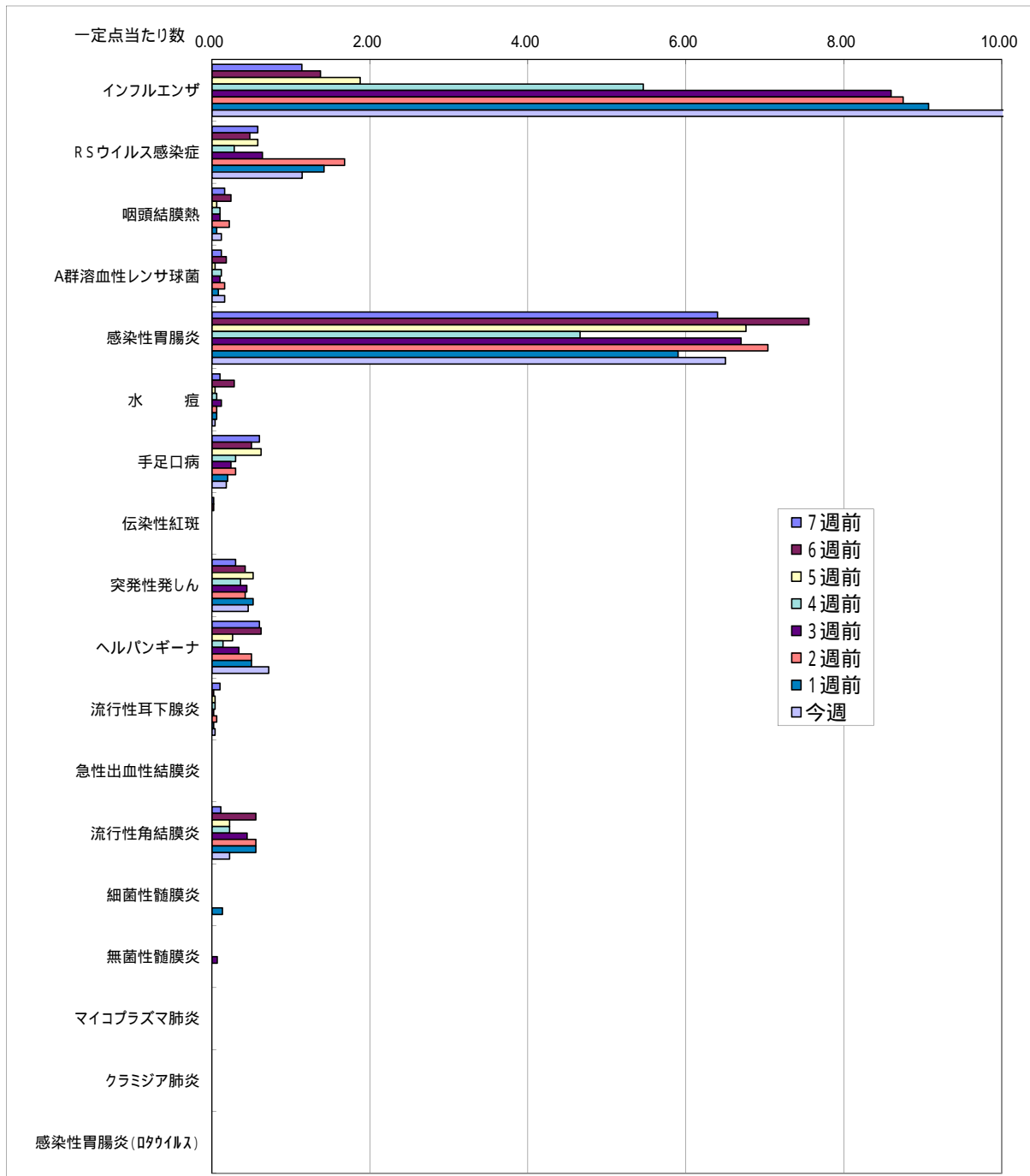
(カッコ内は昨シーズン累計)

感染性胃腸炎病原体検出状況 第1週(R5.1/2~)からの累計

ノロウイルス	サボウイルス	ロタウイルス	アストロウイルス	アデノウイルス	その他
0件 (0件)	0件 (2件)	0件 (0件)	0件 (0件)	0件 (2件)	0件 (0件)

(カッコ内は昨シーズン累計)

一定点当たり週別発生状況の推移



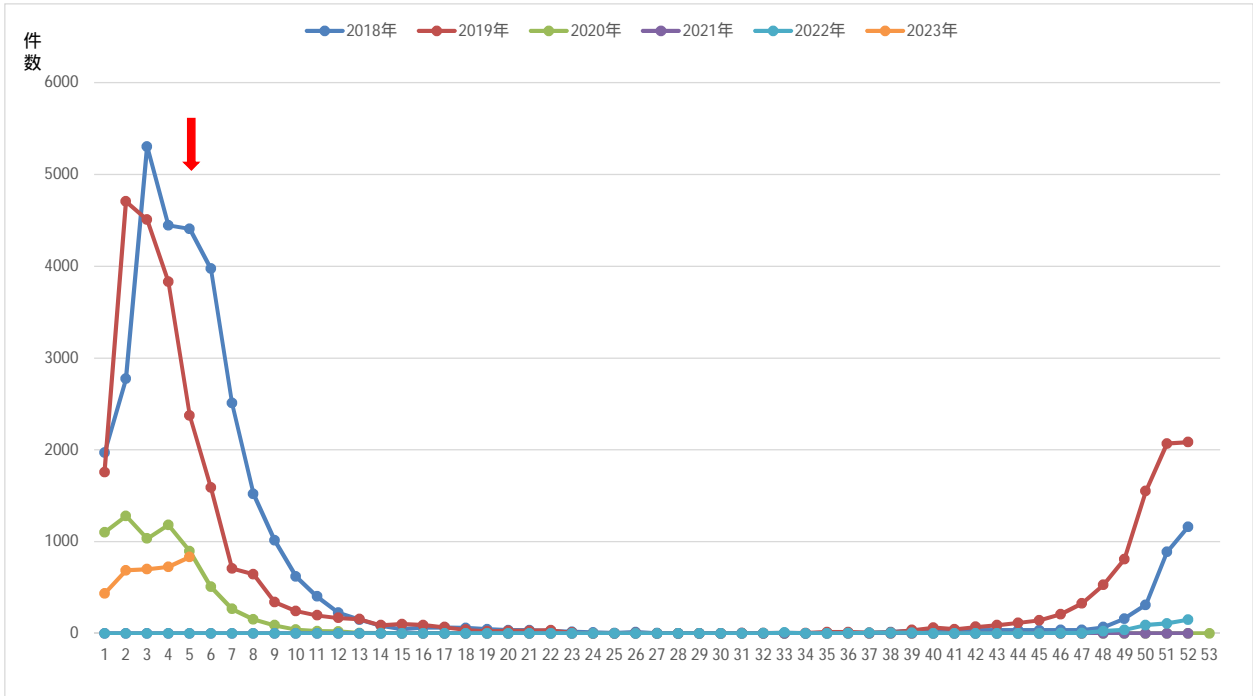
一定点当たりの数値が10.00を超えた場合の推移は前の表で確認してください。

インフルエンザ

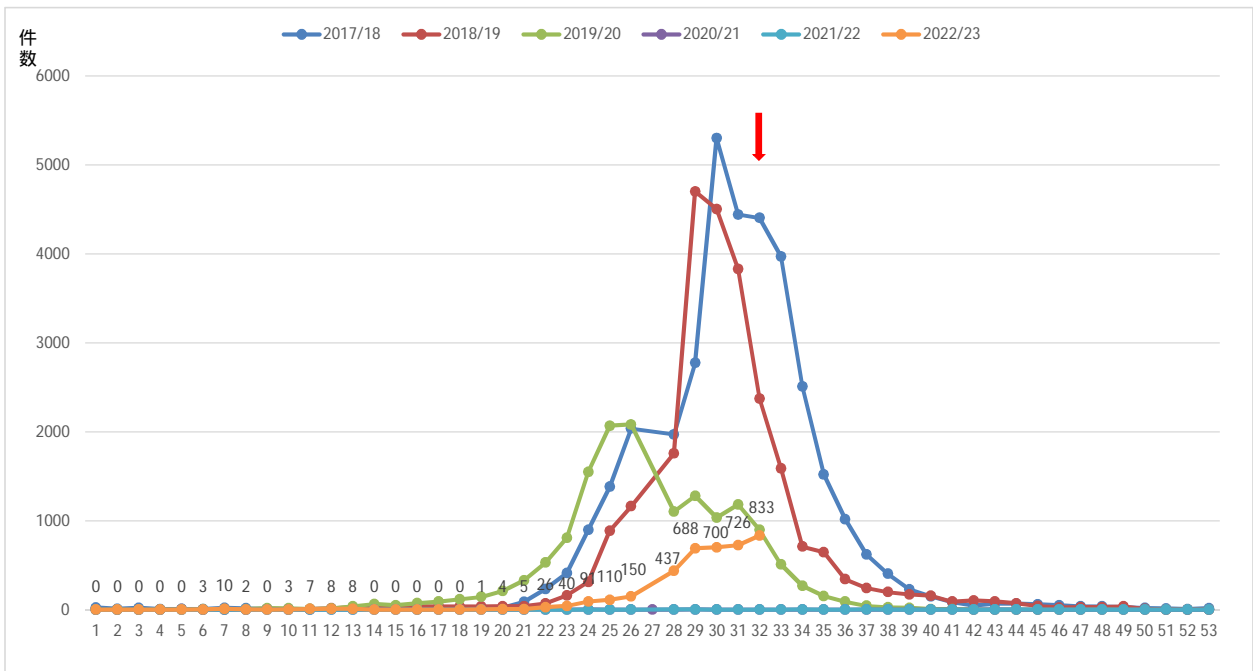
第5週 1/30 ~ 2/5

熊本県内80の医療機関(定点)からの患者報告数のグラフです。

○第1週(2018年) ~ 第5週(2023年)



○第27週(2017/18) ~ 第5週(2022/23)



保健所別発生状況 (インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)

第5週

	保健所名	インフルエンザ	RSウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 球菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎	急性 出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)
1	熊本市保健所	349	20	3	4	91	2	2	0	7	6	2	0	2	0	0	0	0	0
2	山鹿保健所	15	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	菊池保健所	107	12	2	1	88	0	1	0	6	11	0	0	0	0	0	0	0	0
4	阿蘇保健所	3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	御船保健所	11	0	0	0	37	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	八代保健所	63	12	0	0	17	0	0	0	4	3	0	0	0	0	0	0	0	0
7	水俣保健所	2	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	人吉保健所	45	6	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	有明保健所	40	4	0	1	48	0	0	0	5	9	0	0	0	0	0	0	0	0
10	宇城保健所	99	2	0	2	13	0	5	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0
11	天草保健所	91	1	0	0	7	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	833	57	6	8	325	2	9	0	23	36	2	0	2	0	0	0	0	0

保健所別一定点当り患者報告数

	保健所名	インフルエンザ	RSウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶連菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎	急性 出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)
1	熊本市保健所	13.96	1.25	0.19	0.25	5.69	0.13	0.13	0.00	0.44	0.38	0.13	0.00	0.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2	山鹿保健所	5.00	0.00	0.00	0.00	4.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
3	菊池保健所	13.38	2.40	0.40	0.20	17.60	0.00	0.20	0.00	1.20	2.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
4	阿蘇保健所	1.00	0.00	0.00	0.00	1.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
5	御船保健所	2.20	0.00	0.00	0.00	12.33	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
6	八代保健所	9.00	3.00	0.00	0.00	4.25	0.00	0.00	0.00	1.00	0.75	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
7	水俣保健所	0.67	0.00	0.50	0.00	1.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
8	人吉保健所	9.00	2.00	0.00	0.00	3.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
9	有明保健所	6.00	0.80	0.00	0.20	9.60	0.00	0.00	0.00	1.00	1.80	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
10	宇城保健所	16.50	0.50	0.00	0.50	3.25	0.00	1.25	0.00	0.00	1.75	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
11	天草保健所	13.00	0.25	0.00	0.00	1.75	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	平均	10.41	1.14	0.12	0.16	6.50	0.04	0.18	0.00	0.46	0.72	0.04	0.00	0.22	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

